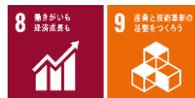


株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

株式会社 マネーフォワードと提携

中小企業向けDX支援サービスの提供開始について



京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、株式会社 マネーフォワード（代表取締役社長CEO 辻 庸介）と提携し、中小企業のDXを支援するサービスの提供を開始しますのでお知らせいたします。

当行では、中小企業のDX推進を積極的にサポートしております。今回、インボイス制度および改正電子帳簿保存法への対応を踏まえ、株式会社 マネーフォワードと提携し、同社サービス（「Mikatano 資金管理」、「Mikatano インボイス管理」、「Mikatano ワークス」）を提供いたします。本サービスの提供により、事業を営むお客さまの業務負担削減および生産性向上をサポートしてまいります。なお、「Mikatano インボイス管理」および「Mikatano ワークス」については、関西金融機関において初の提供となります。

当行では、今後もお客さまに付加価値の高いサービスを提供するとともに、さらなる利便性向上とコンサルティング体制強化を実現し、地域の発展と成長に貢献してまいります。

記

1. サービス概要

<資金管理サービス「Mikatano 資金管理」>

名 称	京銀 Mikatano 資金管理
概 要	複数の金融機関の口座残高や入出金明細の一元管理、資金繰り状況の可視化を可能にするサービス
そ の 他	当該サービスをご利用のお客さまは、クラウド型請求書管理ソフト「マネーフォワードクラウド請求書※」をセットでご利用いただけます。 ※ インボイス制度に対応した電子請求書を発行するサービス

<請求書管理サービス「Mikatano インボイス管理」>

名 称	京銀 Mikatano インボイス管理
概 要	発行・受領した請求書をデータ化し、一元管理を可能にするサービス※ ※ 改正電子帳簿保存法への対応を踏まえたサービス

<DX支援サービス「Mikatano ワークス」>

名 称	京銀 Mikatano ワークス
概 要	ワークフローや勤怠管理等、業務のデジタル化・ペーパーレス化を実現し、社内情報の共有を通じて効率化を図るDX支援ポータルサービス

2. サービスご利用の対象となるお客さま

法人または個人事業主のお客さま

3. 取扱開始時期

2022年9月下旬予定

以上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】 2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

